

IV. 都道府県への支援

1. ピア・サポーター向け研修会の実施

1) 山形県 ピア・サポーターフォローアップ研修会

実施日：令和3年11月14日 10:00～15:00 開催形式：ハイブリッド

参加者：ピア・サポーター22名、山形県がん診療連携拠点病院等の医療従事者8名

2) 長崎県がん診療連携協議会 相談支援WG研修会・ピア・サポーターフォローアップ研修会

実施日：令和4年1月29日（土）13:00～17:00 開催形式：WEB（配信拠点：出島メッセ長崎）

参加者：ピア・サポーター14名、長崎県がん診療連携拠点病院等の医療従事者15名、長崎県医療政策課5名

時間	分	分	内容	担当
長崎県がん診療連携協議会 相談支援WG研修会（主催：長崎県がん診療連携協議会 相談支援WG）				
10：00～11：30	90		がん相談員に求められるピア・サポート活動の支援 ～千葉県のピア・サポート活動について学ぶ～	
フォローアップ研修会（主催：長崎県、日本サイコオンコロジー学会）				
研修会開始～基礎知識復習				
13:00～13:30	30	5	開会あいさつ、オリエンテーション	吉田
		25	ピア・サポート基礎知識の復習	倉田
事例検討				
13:30～15:20	110	10	説明&グループへ移動	齋藤
		5	アイスブレイク	グループごと
		20	グループごと：1例目検討	グループごと
		15	全体：1例目振り返り（4グループ×3分）	齋藤
		5	休憩	
		30	グループごと：2例目検討	グループごと
		30	全体：2例目振り返り（4グループ×7分）	齋藤
15:25～15:35	10	10	休憩	
テーマを決めた「自分の体験を語る」				
15:35～16:45	70	10	説明、デモンストレーション	野田、桜井
		30	1回目	
		30	2回目	
16:45～16:55	10	10	閉会あいさつ	長崎県、秋月

3) 栃木県 がんのピア・サポート基礎研修

実施日：令和4年2月12日（土）13：30～15：30 開催形式：WEB

参加者：がん体験者・家族28名、栃木県がん診療連携拠点病院等の医療従事者・県市町行政担当者35名

タイムテーブル	内容	担当
13:30～13:35	開会挨拶	栃木県
13:35～13:40	栃木の取組について	栃木県
13:40～13:50	ピア・サポーター養成研修会・がんサポートグループ企画運営者のための研修会紹介	齋藤
13:50～14:25	ピア・サポートの基本	桜井、齋藤、野田
14:25～14:50	先行事例の紹介	吉田
14:50～15:00	質疑応答	
15:00～15:05	休憩	
15:05～15:25	座談会	栃木県&講師
15:25～15:30	閉会あいさつ	栃木県

4) 石川県 ピア・サポーターフォローアップ研修会

実施日：令和4年2月26日（土）10：00～15：00 開催形式：WEB

参加者：18名、拠点病院サロン担当者2名、県庁担当課保健師1名、県がん安心生活サポートハウス所長、スタッフ各1名

研修会次第

1. 開会
2. ブレイクアウトセッション①：アイスブレイク（近況報告など）
3. 講演「ピア・サポートについて」 小川 朝生 先生（国立がん研究センター先端医療開発センター）
4. ブレイクアウトセッション②：講演の感想、詳しく聴きたいところなどを共有
5. 全体共有、質疑など
6. 閉会

2. 都道府県との意見交換会、打合せ

1) 栃木県 意見交換会

実施日：令和2年8月10日（火）13：00～16：30

参加者：栃木県保健福祉部健康増進課2名

主な議題：

1. 栃木県から現在の取組について説明
2. ピア・サポーター養成に向けた今後の取組方針等の意見交換

2) 高知県 意見交換会

実施日：令和3年8月11日（水）15：00～16：30

参加者：高知県健康政策部健康対策課2名

主な議題：

1. 委託事業からピア・サポートの概要について説明
2. 高知県から現在の取組について説明
3. 意見交換

3) 長崎県 意見交換会

実施日：令和3年10月15日（金）14：00～15：00

参加者：17名（長崎県医療政策課2名、がん診療連携拠点病院の相談支援センター職員6施設15名）

主な議題：

1. ピア・サポーターフォローアップ研修についての相談支援部門からの要望
2. 日本サイコオンコロジー学会から研修会内容、役割分担等の提案
3. 長崎県医療政策課から日程、場所の提案
4. フォローアップ研修プログラムについて意見交換

4) 沖縄県 意見交換会

実施日：令和4年1月28日（金）13：30～15：30

参加者：23名（沖縄県庁2名、沖縄県地域統括相談支援センター職員4名、沖縄県がん診療連携拠点病院等の医療従事者11名、患者会代表6名）

主な議題：

1. 委託事業からピア・サポートの概要について説明
 2. 意見交換
- 議題1 医療者のピア・サポートに対する認知度について
議題2 ピア・サポーターの確保について
議題3 オンラインでのがんサロン開催について
議題4 チャット、メール、SNS使用したピア・サポートについて
議題5 希少がんの方へのピア・サポートについて

3. 都道府県 行政・医療者向け研修会

1) 福岡県 がん患者に対するピア・サポート勉強会

実施日：令和3年7月28日

参加者：29名

（福岡県がん感染症疾病対策課4名、委託先団体8名、がん診療連携拠点病院の相談支援センター職員10施設19名）

研修会次第：

- 1 開会
- 2 講義
 - (1) 「ピア・サポートとは、行政の役割」
若尾文彦先生（国立がん研究センターがん対策情報センター）
 - (2) 「医療機関の役割」
佐々木治一郎先生（北里大学病院 集学的がん診療センター）
- 3 意見交換、情報交換
- 4 閉会

2) 香川県 がんピア・サポート医療従事者向け研修会

実施日：令和3年11月16日 13：30～16：00

参加者：12名

（香川県庁3名、がん診療連携拠点病院の相談支援センター職員等5施設9名）

研修会次第：

- 1 開会
- 2 情報提供 本県のこれまでのピア・サポートにおける取組みについて
- 3 講演・質疑応答
 - (1) 「ピア・サポートについて」
小川 朝生 先生（国立がん研究センター先端医療開発センター）
 - (2) 「ピア・サポートの現状と課題～患者団体の立場より～」

松本 陽子 先生（NPO 法人愛媛がんサポートおれんじの会）

- (3) 「がん診療連携拠点病院でのピア・サポーター活動事例報告、ピア・サポートの推進における医療機関の役割等」

佐々木 治一郎 先生（北里大学病院集学的がん診療センター）

4 情報交換

5 閉会

3) 栃木県 ピア・サポーター養成に係る医療従事者・行政担当者研修会

実施日：令和3年12月7日（火） 18：00～19：30

栃木県からの参加者：66名（栃木県2名、がん診療連携拠点病院等の職員13施設59名、市町村担当者5名）

研修会次第：

1 開会

2 講義

- (1) ピア・サポートについて

小川 朝生 先生（国立がん研究センター先端医療開発センター）

- (2) 国の動向、行政の役割、医療機関の役割

若尾 文彦 先生（国立がん研究センターがん対策研究所）

- (3) 医療者とピア・サポーターとの関わり方・取組事例

佐々木 治一郎 先生（北里大学病院集学的がん診療センター）

3 意見交換

4 閉会

4. ピア・サポーター養成研修のための資料提供、情報提供

委託事業事務局に問い合わせのあった都道府県や都道府県が委託しピア・サポーター養成等を行う団体、また資料に興味を持っていた団体や個人へ資料の送付・提供を行った。また、都道府県行政とピア・サポート事業に係る各種相談対応、情報交換を行った。

テキスト、資料提供の内容

- ・ピア・サポーター養成テキスト 2020 年度版
- ・がんサポートプログラム企画の手引き 2020 年度版
- ・自治体/がん診療連携拠点病院向け ピア・サポートを推進するための手引き
- ・ピア・サポーター養成研修で用いる講義動画（DVD）

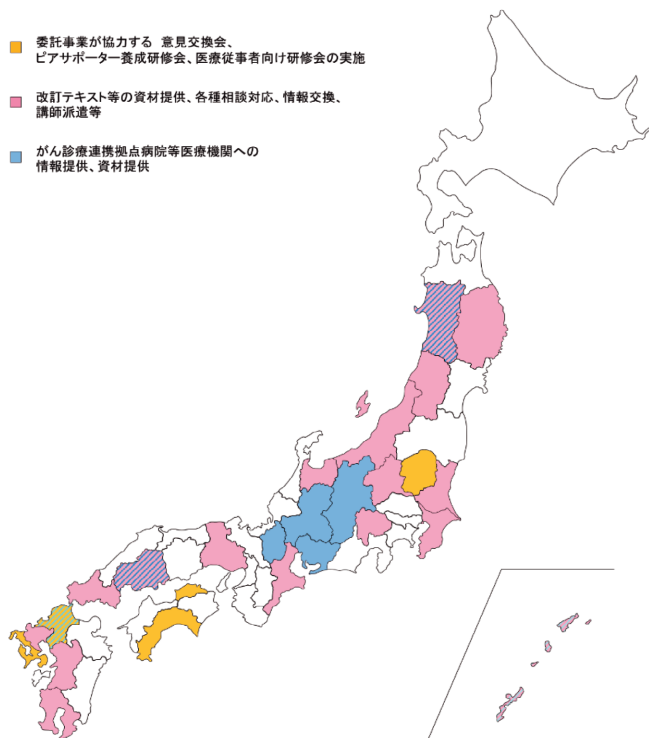
各種相談対応、情報交換

- ・医療者との連携について協議の場の設置の助言、提案
- ・養成研修会・フォローアップ研修実施、講師派遣の相談
- ・養成研修プログラムの相談
- ・フォローアップ研修の取り組みについての情報交換
- ・フォローアップ研修の他都道府県の取り組みの紹介

5. 令和3年度に行った支援内容・支援先の一覧

支援内容	都道府県
ピア・サポート基礎研修の実施	栃木
ピア・サポーターフォローアップ研修会の実施	長崎、山形
行政・医療従事者向け研修会の実施	栃木、香川、福岡
意見交換会の実施	栃木、高知、長崎、沖縄
テキスト、講義動画等の資料提供、各種相談対応、情報交換	都道府県 岩手、宮城、秋田、茨城、群馬、新潟、富山、山梨、三重、兵庫、広島、福岡、佐賀、熊本、鹿児島、沖縄 地域統括相談支援センター 千葉、富山、佐賀
がん診療連携拠点病院、患者会・個人への相談対応、情報交換、資料提供	がん診療連携拠点病院等 秋田、長野、岐阜、滋賀、愛知、山口、福岡 患者会、個人

R3年度の支援状況



6. 委託事業の3か年の支援（令和元年度～令和3年度）

ピア・サポーター養成研修、フォローアップ研修開催の支援		
養成研修未実施だったが研修会実施に至った。または研修前段階の講演を開いた。	2	(R1) (R2) 長崎 (R3) 栃木
研修が中断していたところ養成の再開、標準プログラムでの研修実施に至った	3	(R1) 三重、奈良 (R2) (R3) 福岡
フォローアップ研修会未実施だったところ研修会実施に至った	1	(R1) (R2) (R3) 長崎
運営協力を行った（研修プログラムの相談、フォローアップ研修会への講師参加）	7	(R1) 奈良、宮城、熊本、群馬 (R2) (R3) 兵庫、山形、石川
標準プログラムの送付を行い、養成研修を支援 （テキストの送付、動画提供）	16	(R1) (R2) 秋田、山形、群馬、富山、愛媛、広島、佐賀、長崎、熊本、鹿児島、沖縄、 (R3) 千葉、兵庫、佐賀、熊本、沖縄
医療者との連携・構築支援 県に対して医療者との連携の必要性、研修会を設けることを助言。拠点病院内の相談員、サロン関係者を招集し、講義のみではなく、病院間の情報交換の時間も併せて設けるよう助言した。		
医療者向けの研修、行政・医療者を含めた意見交換会を実施した	12	(R1) 岩手、山口、沖縄、長崎、群馬、熊本 (R2) 宮城 (R3) 福岡、香川、栃木、長崎、沖縄
行政への施策の助言 各自治体の個別の問題に対しての助言。（ピア・サポート事業がほとんど進んでいない県に対しては何から取り組み始めるべきかを提案。すでにピア・サポート事業が行われている県に対しては、医療者との関わりがない県も多く運営体制の見直しなどを助言）		
行政との意見交換会を実施した	9	(R1) 福岡、山梨、埼玉、高知、香川、島根、鹿児島 (R2) (R3) 高知、栃木
各種相談対応（委託先、患者団体との対応を含む。3年間の集計）		
- 意見交換会等の開催提案、助言 - 他都道府県での取り組みの紹介 - テキスト等資料の送付 - 情報交換		都道府県庁・地域統括相談支援センター 青森、岩手、宮城、山形、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、新潟、富山、石川、山梨、三重、兵庫、奈良、島根、広島、山口、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄
		がん診療連携拠点病院等医療機関への資料送付 秋田、長野、岐阜、滋賀、愛知、山口、福岡、大阪
		患者会、個人